



新人大会を終えて

10月4日(金)、5日(土)に行われた新人大会には多くの保護者の皆様の応援をいただきありがとうございました。結果についてはホームページでも紹介しましたが、大栄中学校部活動の伝統のバトンを引き継ぎ新チームになった多くの生徒にとっては、はじめての公式戦でしたので、チームにも個人にも課題もたくさんあったことと思います。だからこそ、これまで練習してきたことを出し切ることが大切な大会でした。チームが、個人が、本番でどれくらい「練習したことを発揮できるのか」「やってきたことが通用するか」、さらには「今後の課題は何なのか」「何をしていかななくてはならないのか」を見きわめるいい機会だったからです。

大会での成果や課題を踏まえ、これからの日々の練習を積み上げ、夏には一回りも二回りも成長した姿を期待しています。また、引き続き勝敗だけではなく、挨拶や礼儀、行動やマナーについても他校から目標にされ尊敬される大栄中学校の姿も示し続けてほしいと思います。

【バレーボール(女子)】 **優勝**《県大会出場》

準決勝 大栄 2-1 赤碕
 決勝 大栄 2-1 湯梨浜

【卓球】

男子個人 **ベスト8** 小椋優心《県大会出場》
 男子・女子団体 予選リーグ敗退

【剣道(男子)】

団体 3位決定戦敗退
 個人 3回戦敗退 井勢 陸・福山 悠

【バドミントン】《北栄町として県大会に参加》

男子個人 ダブルス **優勝** 新木 颯・新木 統ペア
 女子個人 シングルス **優勝** 田熊佑衣
 男子団体 **準優勝**
 女子団体 **第3位**



【ソフトテニス(女子)】

団体 2回戦敗退
 大栄1-2赤碕
 大栄2-1北条(1回戦)

個人 3回戦敗退 廣田花奈・廣芳真凜ペア・照下瀬里菜・山栢由実ペア



【野球】・・・**準優勝**《県大会出場》

準決勝 大栄・北条・倉吉東 9-3 三朝
 決勝 大栄・北条・倉吉東 1-2 東伯・赤碕



【バスケットボール】

女子 1回戦敗退 大栄 59-65 三朝・鴨川
 男子 1回戦敗退 大栄 17-84 北条

【柔道(女子)】

団体 **優勝 準優勝**《県大会出場》
 個人 **優勝** 松井帆南《県大会出場》
第3位 松井環奈・山田 蘭



【陸上】《9月14日(土)、15日(日) 県大会開催》

男子 **総合7位**

走幅跳 **優勝** 阪本晴也
 棒高跳 **優勝** 阪本晴也
 4×100mリレー **7位** 北濱 凌・米村駿克・阪本晴也・丸 幸慶

女子 3000m **準優勝** 河本乙花

100m **4位** 中原しおり
 200m **4位** 中原しおり

令和元年度 学力・学習状況調査について(N0.2)

「生徒の生活や意識に関する質問」から

【家庭での生活・基本的生活習慣】について

○朝食については、97.4%の生徒がほぼ毎日食べています。朝食は、学校生活の大切なエネルギー源です。個別指導により100%を目指します。

○「同じくらいの時刻に起床」する生徒が100%、「同じくらいの時刻に就寝」する生徒が88.4%と生活習慣が安定している生徒が多いです。

○「家の人と学校の出来事について話をする」生徒は71.8%と、昨年に比べて若干高くはなっていますが、まだ県・全国平均を下回っています。家庭内のコミュニケーションをもっと意識する取り組みが必要です。

【家庭学習】について

○家庭学習の時間については、県・全国平均をかなり下回っています。学力向上に向けて家庭学習は大切な要素ですが、宿題だけで終わっている生徒が多いようです。自分で計画を立てて取り組んでいる生徒は全国平均より11.2ポイント高いが、宿題をすることだけで終わっている生徒が多く、自学ノートの充実や授業の予習復習の取り組みをもっと意識する工夫を各教科で図ります。

【自尊感情・自己肯定感】

○「自分にはいいところがある」と思っている生徒が83.3%に対して、「将来の夢や目標を持っている」生徒が68.0%と、自尊感情や自己肯定感に関しては、県・全国平均をかなり上回っていますが、将来の夢や目標を持っている生徒の割合がやや下回っています。一人ひとりの生徒が活躍できる場の設定や道徳教育の取り組み、進路学習やキャリア教育を中心に友だちとのかかわりの中で新たな自分を発見する場づくりをしていきます。

○「人の役に立つ人間になりたいと思っている」生徒が97.4%と、県・全国平均を上回り高い数値です。今後も学校生活はもちろん、家庭や地域でのボランティア活動への積極的参加を促すことで、役立ち感を体験する活動の充実を図ります。

【学校生活】

○このアンケート項目では、どの項目も全国平均をかなり上回る高い肯定的回答であり、規範意識が高い生徒が多いです。

【地域との関わり】

○地域行事への参加やボランティア活動への参加は、全国平均より30ポイント以上高く、地域との関わりを積極的に持っている生徒が多いです。今後も地域を意識する取り組みを継続していきます。

○「新聞を読んでいる(週1回以上)」生徒は16.7%と、全国県平均を上回っていますが、他の項目と比較するとかなり低いです。TVやインターネットニュースは多くの生徒が見ており、新聞を活用している生徒が少ないです。新聞を活用した授業を仕組んだりするなど、いろいろな方法で社会の出来事を知ることができることを自覚させたいです。

【お知らせ】

※毎年、健康教育の一環として各学年で講演会を開催しています。ご家庭でも話題にして話し合ってみてください。

1年「喫煙防止教育」12月20日(金)

2年「薬物乱用防止教育」11月15日(金)

3年「性教育」11月19日(火)

家庭教育12か条 11月は

「子どもの話はじっくりと」

